

みんなで語ろう！～いなむら市長とともに 車座集会～

(ターゲット型)

概要

平成23年10月12日(水) 15:30～17:00 (台風15号により9月20日より延期)

会場：兵庫県立武庫荘総合高等学校 参加者：83人

兵庫県立武庫荘総合高等学校の生徒のみなさんが企画され、準備から当日の運営までをされました。

いつもとは違う車座集会をこの対話録から感じてみてください。

司会	<p>ただいまより、「Let's Talk with the mayor みんなで語ろう！～いなむら市長とともに車座集会～」を始めます。今日の車座集会の司会をさせていただきますので、どうぞよろしくお願いいたします。</p> <p>本日お越しになる稲村和美さんは、37歳の若さで尼崎市長になりました。それは、全国の女性市長のなかでは最年少です。1995年に、神戸大学法学部に在学中、兵庫県南部地震に被災し、避難所で被災者の支援ボランティアに取り組みされました。間もなく市長さんが来られますので、拍手でお迎えください。みなさん、リラックスして楽しんでくださいね。それでは、尼崎市長の稲村和美さんに入場していただきます。拍手でお迎えください。</p>
	<p>(拍手)</p> <p>市長、定位置につく。</p>
司会	<p>それでは、まず始めに市長から一言いただきたいと思います。よろしくお願いいたします。</p>
市長	<p>みなさん改めまして「こんにちは。」</p>
生徒	<p>(元気よく) こんにちは。</p>
市長	<p>尼崎市長の稲村和美と申します。今日は車座集会の特別バージョンとして、このような素晴らしい企画を準備していただきましてありがとうございます。本当は先月に準備していただいていたのですが、台風の影響で今日になりました。</p> <p>また、2回分のご準備をいただいたみなさんには大変ご苦労が多かったことと思います。私もとてもこの日を楽しみにしていました。特に高校生のみなさんと率直に意見交換をさせていただく機会がなかなかございません。そういう意味では、みなさんにとっても、市長として仕事をさせていただいている私にとりましても有意義なひとときにしたいと思っています。お互いに緊張している部分もあるかもしれませんが、本音でいろんなお話をしたいと思いますので、率直な疑問や質問など聞かせてください。どうぞ最後までよろしくお願いいたします。</p>
	<p>(拍手)</p>
司会	<p>ありがとうございました。ここからは、議題を元にディスカッションを始めたいと思います。</p>
司会	<p>1つ目の議題は「尼崎市の良いところと悪いところ」です。尼崎市の良いところ、悪いところは何でしょうか。少し考えてみてください。それでは、意見のある方は挙手してください。</p>
生徒 (2年生)	<p>伊丹市から通っています。尼崎市は、ごみの分別をしなくていいので便利だと思いました。</p>
司会	<p>ありがとうございました。ほかに意見がある人は挙手してください。</p>
生徒 (2年生)	<p>尼崎市は環境問題に力を入れているようですが、どういう対策をとられているのでしょうか。</p>
司会	<p>ありがとうございました。ほかに意見がある人は挙手してください。</p>
市長	<p>質問がありましたので、お答えしましょうか。</p>
市長	<p>まず、最初にごみの分別をしなくてもいいので便利だなどのお話をいただきました。以前は、尼崎市もプラスチックごみを分けていたのですが、新しい焼却炉ができたことを機に分別をしなくてもいいやり方に変えました。これまでの古い焼却炉は温度が一定でなければダイオキシンという、非常に体に有害な物質が排出されてしまうということで、炉を運転し、一定の温度を保たせる必要がありました。みなさんに分別していただいていた廃プラスチックはリサイクルができないため、炉の温度を調節するための調節剤として使わせていただいていた。みなさんに分別をさせていただいて安定した温度で炉を運転させていたのが、以前のやり方です。今は新しい焼却炉ができ、普通に運転してもダイオキシンがでなくなりましたので分別を無くしました。みなさんにもお手間をかけていた分、収集費用もかかっていたので、少しお金を節約するためにもやり方を変えました。でも、本当はもっとごみを減らして、リサイクルを推進できたほうがいいですね。</p> <p>実は、尼崎市ではもう一度このやり方を変えようとしています。今、燃やすごみとして週3回収させていただいています。これを平成25年には、週2回に減らしたいと検討していますので、みなさんもなるべくごみがでないように協力していただきたいと思います。その代わり残りの1回は、紙ごみの回収回数を増やしたいと考えています。新聞紙や雑誌、広告やプリント類についてもリサイクルをしています。これはごみではなく資源になります。ところが、ごみを収集すると沢山の紙が混ざってしまっています。まだ、使ってリサイクルができるのに、それを燃やしてしまうと勿体無いので、できれば紙の分別をもっと徹底していただいて、紙ごみ1回、燃やすごみが2回という形に変更できるよう、検討していきたいと考えています。ビン・缶・ペットボトルは、これまでどおり週に1回収集したいと思います。みなさんには違う形でリサイクルをお願いしたいと思いますので、ぜひ、お家でもご協力をしていただきたいと思います。燃やすごみは、回収回数が増える予定ですので、今から練習をしていただくと嬉しいです。</p>
市長	<p>尼崎市には、新しくできた炉のほかにもう1つ古い炉があります。その古い炉が平成37年ぐらいに建て替えをしなければならなく、もう一息、私たちが燃やすごみを減らすことができれば新しい炉だけで全部のごみを焼却することができます。古い炉を建て替えなくてもよければ56億円のお金を使わなくてよくなります。炉を運転するために毎年5億円の経費がかかりますので、みなさんにごみを減らしていただくことで焼却炉自体を減らすと言う取組みも進めていきたいと考えています。1日あたり1人につき卵1個分のごみを減らしてほしいという働きかけをしているところです。これから、説明会などを進めていくところですが、ごみを減らす取組みにご協力をお願いしたいと思います。</p> <p>次に、環境問題でどのようなところに力を入れているのかというご質問をいただきました。ごみもいろいろとやり方を変えながら、どうすればごみが減るのか、みなさんがごみを出しやすくなるかなど工夫をするとともに、尼崎市は人が住んでいるだけではなく、非常に沢山の企業が、ものを作ったり、販売したりと営業・操業している産業都市です。そういう意味では、企業がものを作るときに沢山の二酸化炭素が出てしまう面もあります。企業が環境と共生していくための環境に良い製品を作る応援もしくは中小企業も温暖化対策を進めるなかで、いろんなアドバイスがもらえたり、制度が利用できるように企業が環境にも取組みやすいというのが尼崎市の特徴だと思います。</p>
司会	<p>ありがとうございました。ほかに意見がある人はいませんか。</p>
市長	<p>(司会に)悪いところも意見を聞きたいな。</p>

司会	では、「尼崎市の悪いところ」について、意見のある方は挙手してください。
生徒 (3年生)	インターネットで「尼崎」と検索したら、空気が悪い、治安が悪いので住みたくないと言う人や子どもを尼崎市で育てたくないと思う人も多いみたいで、その影響かわかりませんが、尼崎自体、若者よりも高齢の方が多いなと思うことがある。尼崎市にも、たくさんいいところがあるので、もっとイメージアップできるような活動があればいいと思います。
市長	空気が悪いというのは、国道で大気汚染の問題が裁判になり、公害問題としてこれまで取り上げられていたため、そういうイメージが強いのではないかと思います。もう今となっては誤解で、尼崎市の空気は非常に綺麗になりました。市は公害監視センターを持っており、大気中のいろんな物質の濃度を測定していますが、空気は綺麗です。これも多くの住民の方の取組みと努力で実現してきたものなので、これからもしっかりと守っていききたいと思います。市の南部地域に沢山の企業がありますが、あまりにも自動車が多くなりすぎて、もう二度と環境が悪くならないように、企業を誘致するときにも、そういった面を気をつけながら取組みをしていますので、安心してください。誤解があれば、ぜひ解いてください。 担当課からのコメント①
	治安の面は、例えば商店街など賑やかな所があったりすることで、イメージを持たれているのかもしれませんが。この学校の周辺はどうですか。治安が特別悪いということはないと思います。尼崎市の地域のなかで、いろんな見守り活動をしていただいています。みなさんは夜怖いですか。街路灯が暗い点など私たちが改善できることは、どんどん進めていかなくてはならないと思います。 担当課からのコメント②
	みなさんが防御している地域と言うのは、やはり治安は良くなっていきます。市では、わんわんパトロールという取組みもしています。これは犬の散歩時に、地域の様子に目を配っていただくもので、まちの中を知った顔が見守りあうことで治安を良くしていくとしています。ひたくりが多いんです。尼崎市には坂がないことや住宅の密集地が多いため、逃げ込みやすいということでひたくりが近隣都市に比べて多いようです。自転車通学の人ほどのくらいいますか。 担当課からのコメント③
生徒	挙手
市長	ほとんどですね。みなさん、自転車のかごに防犯ネットをかけたとか、普段買い物に行くときなども車道側に鞆を持たないと、ひたくり防止については、みなさんの口コミで広めてもらいたいと思います。治安を良くしていくためにもご協力をお願いしたいと思います。 尼崎市の高齢化率はそんなに高いほうではなく子育てしやすいまちだと思います。尼崎市のすべての小学校に子どもクラブ、児童ホームが整備されています。このようなまちもなかなかないと思うのですが、そういうPRが足りていないのかなということを今のご質問で思いました。尼崎市は子育てのしやすいまちでもありますし、空気も綺麗になって、みんなにとって住みやすい、一度行ってみたいと思ってもらえるまちになるよう、しっかり頑張りたいと思います。 そういう意味では、来年シティプロモーションと言いますが、私たちのまちをPRしたり、広報したりする部署をできれば立ち上げて、新たな取組みをしたいと考えています。ぜひ、みなさんにもご協力いただいたり、ご意見をいただきたいと思っています。
司会	ありがとうございました。ほかに意見がある人はいませんか。
生徒 (3年生)	高齢化率もそんなに高くなく、小さな子どもも育てやすい環境であったりするのですが、そういう面に尼崎市がお金をかけていることも理解できますが、高校生とか中学生も暮らしていくのに、結構お金が必要です。もう身体も発達して働ける年代になったので、あなたたちは働きなさいということだと思いますが、実際に勉学に励んだり、部活しているので働く時間もなく、この学校もそうなんです。働くことを禁じている学校もあるので。
市長	アルバイトは禁止なんですか。
生徒 (3年生)	基本的には禁止なので、高校生にもお金をまわしていただきたいと思います。
	(会場 笑いがおきる)
市長	どういことがあったらいいと思いますか。学校への支援ですか。
生徒 (3年生)	そうですね。一家庭の子ども達にだけいたらと思います。
	(会場 笑いがおきる)
市長	世代間のバランスが必要だということですね。偏らないように税金をつかってほしいということですね。
生徒 (3年生)	そうですね。大学に行くとお金がかかってくるので。あともう一つなんですが、演劇部に所属しているのですが、年に一度「尼崎市演劇祭」というものがピッコロシアターの中ホールで開催されるのですが、前年までは2日間ピッコロシアターの中ホールを借りて運営することができていたのですが、今年度から尼崎市からの予算が減ったので、1日しか借りることができず、しかも時間も短くなりました。複数の高校で集結してやってくださいと言われました。多くの学校の演劇部を集結することも素敵なことだとは思いますが、やはり自分達の高校の演劇部でやりたい。ピッコロシアターは日本でも有数の素敵な劇場ですし、アルカイクホールやアルカイクホール・オクトのように素敵な劇場があるので、文化・美術などの芸術にも、もう少しお金をかけてくださった方がいいと思います。以上です。
	(会場 笑いがおきる)
市長	予算があったのかもしれませんが、みなさんがそういう発表の場を設けると、例えば、いろんな方に観に来ていただくためにパンフレットなどを作りますよね。そんなときには企業の方に広告料をいただいたりするのも宣伝になるんですよ。自分達がこういうことをやるので、是非、観に来てくださいと金額に関係なく少額でいただいたところにもポスター等を貼らせてもらうのも1つの手だと思います。もちろん沢山の予算があればいいのですが、私も昨年の12月に市長に就任して以来、常に合言葉として「ピンチはチャンス」、お金がないからこそ、もっともっと知恵を出し合って何かできないかなと、毎日、職員や市民のみなさんと一緒に議論をしています。みなさんも社会に出る前の学びの場で実践・チャレンジしてもらいたいと思います。自分達でどうやって予算を生み出しているのか、学校が了解されるかはわかりませんが、地域の人たちにもPRをして協力をしていただきながら、いっしょに活動する取組みにも挑戦してみてください。

市長	<p>それから世代間のバランスですが、みなさん今日の年金のニュースを見ましたか。やはり人口の構成が沢山の若い人で高齢者を支えていた時代から、沢山の高齢者を少ない人数の若者で支える時代に大きく変わってきています。これまでは高度成長で右肩上がり人口も増える、みんなの所得も増える時代でしたが、今は経済も横ばいになってきました。環境を傷めてまでお金を稼ぐという時代でもなくなりました。そして人口が減っている。この国が戦後に経験したことのない社会を私たちは迎えようとしています。そういう新しい時代にいるんな社会の仕組みが対応できていないんです。年金も沢山の若者で高齢者を支えるという前提で作られた仕組みのまま、何とか持ち堪えようとしています。健康保険、仕事の雇用のあり方をとってもそうですが、いろんなことが新しい時代に対応する形に変化しなくてはならない時代でもあると言えます。</p> <p>私は、まさにそういった新しい成熟社会にふさわしい仕組みづくりを尼崎から進めていきたいということを市長就任のときに掲げて市政運営をしています。そのためには、新しい時代を担うみなさんと議論をして意見をもらいたいと思っています。</p>
	<p>世代間のバランスがとれた税金の使い方をしてほしいと言う良い意見をいただきましたので、私から1つのお願いです。みなさんが二十歳になって選挙権を持ったとき、必ず選挙に行き自分達の意見をしっかりと表現してください。一人一票が原則ですが、若い世代は、全体の人数の少ないなかで本当は2票ほしいと言ってもいいくらいかもしれませんね。年代の高い人たちは人数が多くて投票率も高いようですが、若い年代は人数も少なく、なおかつ投票率が低いんです。私たちの払っている税金は、私たちの意見で使い方を決めようとするのが民主主義です。でも声を上げなければ、声を上げた人たちの意見が優先をされますから、自分達の将来に問題意識を持っていただいて、権利がもたらされたとき、これは義務ではなく権利なんです。選挙に行くということは参政権と言います。今からニュースを見たりいろんなことを考えて議論することも積極的にしていただけたらと思います。</p>
司会	<p>ありがとうございました。それでは、1つ目の議題はここで終わらせていただきます。</p> <p>2つめの議題は「県立武庫荘総合高校について」です。本校は、他の学校とは違う特色が沢山あります。他の学校と比べてどんな違いがあると思いますか。少し考えてみてください。それでは、意見のある方は挙手してください。</p>
生徒	(考え中)
市長	<p>こういう取組みをしてくださっているのも特色ですよ。なかなか他では手があがらなかったんですよ。みなさんが第1号です。</p>
生徒 (3年生)	<p>この学校は、あまり以前のことは知りませんが、去年、台湾の留学生と交流したり、中国の方とも交流したりしています。今年も中国の方が来られると言う話を聞いていますので、そういった外国との交流が多い学校だと思います。</p>
司会	<p>ありがとうございました。ほかに意見のある人は挙手してください。</p>
生徒 (2年生)	<p>この学校は、科目の選択が沢山あることと、また、総合学科なので、工業やパソコンの部屋などいろんな教室があり、自分の好きな科目が選べるいい学校だと思います。</p>
市長	<p>(前列の生徒に)みなさん、どの科目を取ろうと迷いませんか。自分がどういことをやりたいかなと迷うことはないですか。学年によって増えていくのですか。</p>
生徒	市長に説明する。
司会	ほかに意見のある人はいませんか。
生徒 (3年生)	<p>1年次のときに「産業社会と人間」という授業が週に2時間あり、そのなかでテーマに沿ってスピーチをしたり、集団討論をして自分の自己表現力とかコミュニケーション能力を、他よりも磨ける学校だと思います。</p>
市長	<p>それは、素晴らしいことですね。自己表現とか自分の思っていることをきっちりと相手に伝えられるコミュニケーション能力が求められています。企業の方々に、どうい教育を受けた人材を求めているのかと言う質問をよくします。みなさん口を揃えて、技能はもちろん会社に入ってからも身につけられるが、対人能力とか人間関係を作っていく積極性というものは、どうしてもその人のこれまでの経験が大きいので、そういう社交性のある人にぜひ来てほしいと言う声がとても多いです。ですので、そういう取組みは、とても大事だと思いますので、これからも意識して頑張ってください。</p>
司会	<p>ありがとうございました。いろいろな意見がでましたが、市長さんは武庫荘総合高校について、どう思われますか。</p>
市長	<p>今、留学生との交流が盛んであることや、いろんな科目が選べたり、スピーチや集団討論する機会が多いことを教えていただきました。文系の人はどのくらいいますか。</p>
生徒	(挙手)
市長	<p>文系の人が多いですね。では、理系の人は。</p>
生徒	(挙手)
市長	<p>今日は、理系の人が少ないんですね。沢山の科目があって、やりたいことが選べるということは、とても素敵だと思います。また、自分がどういことを優先的に勉強したいか、将来どんなことをやりたいのかと言うことを速く早い時期に考えることになるのかなと思いました。みなさんは、多分、一足先に大人になっているのかなとも感じました。そういうことを考えながら科目を選ぶ時に悩んでしまうことがないのかなと言うことを聞きたいですね。悩んだと言う人は、どのくらいいますか。</p>
生徒	(挙手)
市長	<p>いらっしやいますね。違う科目を取った友達といろいろ情報交換はできるのですか。そうするといろんな勉強をした友達とクラスで話せると2倍勉強できることになっていいですね。大学に近いと言うか、普通の高校よりもみなさんに考える機会を沢山与えてくれる高校なのではないかなと思います。</p>

司会	<p>ありがとうございました。武庫荘総合高校は、発表する授業が多いですね。その結果もあり、人前で発表するのも楽しく思えるようになったと私は思います。では、2つ目の議題はここで終わらせていただきます。</p> <p>3つ目の最後の議題は、市長の稲村さんをお願いしたいと思います。それでは、よろしくお願いします。</p>
市長	はい。今日はいろいろみなさんからの意見を聞いて、私から聞きたいことがあれば質問をしようかなと思って決めてきたわけではないのですが、いくつか質問させていただきたいと思います。まず、市外から通学している人は、どのくらいいらっしゃいますか。
生徒	(挙手)
市長	では、市内から通学している人は、どのくらいいらっしゃいますか。
生徒	(挙手)
市長	市内から通学している人が多いんですね。尼崎市内の学校は、市内から通っている人が多いのですが、このように市内外の人混ざって、それも凄いいいことなんだろうなと思います。1年生はどのくらいいますか。
生徒	(1年生 挙手)
市長	2年生は。
生徒	(2年生 挙手)
市長	3年生は。
生徒	(3年生 挙手)
市長	<p>今日は、3年生が多いですね。やはり学年があがるにつれて、こういうことに参加する意欲が高まっていくんでしょうか。それも素晴らしいことだと思います。さきほど武庫荘総合高校にはどんな特徴があるのかと言うことを教えていただきましたが、みなさん部活動とかはどうですか。結構活発な方ですか。クスクスと言う笑いも聞こえていますね。</p> <p>みなさんが武庫荘総合高校を選ばれたのは、いろんな科目から自分のやりたいことが選べる魅力で志望する人が多いんでしょうか。誰かにインタビューしてみませんか。みなさんに聞ける質問にしましょうね。スピーチや集団討論の授業が多いのが特徴だと思いますというお話がありました。みなさんが受けた授業のなかで印象に残っている授業には、どんなものがありますか。教えてください。</p>
生徒 (3年生)	<p>よろしくお願いします。服飾手芸という授業があり、私は将来、服に係わる仕事をしたいと思いその授業を選択しました。その授業では、ペンケースやハーフパンツなどいろんな服を制作することができました。授業で家庭科の先生にミシンの使い方や細かい専門的なことを詳しく教えていただいて、私も受験生なのですが、教えてもらったことを活かしてメイド服を作っています。</p>
市長	素晴らしいですね。やはりみなさんは、将来のことを決めている人が多いのでしょうか。将来、こういう仕事をやりたいと決まっている人、できるかどうかは別にしてもらって、こういう職業になりたいと自分の中であると言う人はどのくらいいらっしゃいますか。
生徒	(挙手)
市長	これは、凄いですね。ちょっと聞いてみたいです。では、何人か自分の夢を教えてください。
司会	では、挙手お願いします。
生徒 (3年生)	僕は、経済を学んでいます。マーケティングのような仕事をしたいと思います。
市長	いいですね。
生徒 (3年生)	小さい頃から機械が好きで、この学校の授業でも工業の科目を選択しています。そして、進路は自動車の専門学校に進み学びたいと思っています。
市長	そうなんです。頼もしいですね。
生徒 (3年生)	自分は歴史が好きで、将来は博物館の学芸員になりたいと思っています。
生徒 (1年生)	私は、将来漫画家になりたいと思っています。2・3年の授業は美術系の授業を選択したいと思っています。
市長	みなさん、しっかり考えているんですね。
生徒 (1年生)	私は2・3年の授業は美術を選択しています。それは将来漫画家になりたいからです。
市長	漫画家が人気あるんですね。
生徒 (1年生)	私は、前まで福祉の仕事がしたいと思い介護士になろうと考えていましたが、今年の夏休みに自主就労体験という、自分で就職活動をする授業があり老人ホームに行き、進路が変わりました。今では作業療法士になりたいと思っています。
市長	分野は福祉なんですね。
生徒	はい。

生徒 (1年生)	私は、小学校の頃から夢だった美容業界で美容師になろうと思っています。私も夏休みの自主就労体験で美容室にお邪魔させていただき、仕事の内容を体験させていただきました。産業社会と人間と言う授業のなかでは、自主就業体験で学んだことをパワーポイントにまとめて発表させてもらいました。
市長	ありがとうございます。産業社会と人間という授業が実践型なんですね。ほか、どうでしょうか。この機に自分の夢宣言しておこうと思う人いませんか。
	(会場 笑いがおきる)
生徒 (3年生)	自分は消防士を目指しております。東日本大震災があった今、尼崎市を自分の手で守りたいと思っております。それに向けて、今、学力の向上であったり、体育などで一生懸命頑張っております。
市長	ありがとうございます。頑張ってください。さまざまでしたね。まだ、決めかねている人もいるのでしょうか。
生徒	(挙手)
市長	<p>そうですね。1年生、2年生は、これからですね。さすが、いろんな科目があって、それをみなさんが考えて選択している学校と言うことで、こんなに多様な職業や夢が出てくる。早い段階で自分の将来を考えていることも凄いなと思いました。今、迷っている人もいらっしゃると思いますが、就業体験をしてくださったり、いろんなことに生で触れることで興味を持っていただいたり、実際はとて大変なこともあるかもしれませんが、もしかしら、自分が第1希望で思っていた職業に必ず就けるとは限らないかもしれませんが、それでも一定の目標を持って、何かの役に立ちたい、自分が得意なことを活かしたい、そんな基本的な力、まず、何をするにしても必要な力が人間にはあるなと思いました。そんな基本的な力を、さまざまな体験で磨かれたみなさんなら、どんな仕事からもいろんなことを勉強できるし、自分のものとして吸収して新しい仕事に挑戦もできると思います。</p> <p>尼崎市職員と聞くと1つの職業のように聞こえますが、部署によって仕事バラバラなんです。消防士も市の職員ですけども、ネクタイをする仕事とは違うことをしています。消防士は消防のなかでの異動になりますが、みんな役所のなかでどんな仕事に就くかわかりません。そんななかで、自分のキャリアを磨いてもらって、「市民の「役」に立つ「所」と書きますから、市民のために仕事をしています。民間であっても、例えば美容師であったら、お客さんに接する仕事、シャンプーをする仕事、カットをする仕事、いろんな技術が集まって1つの仕事が成り立っているように、いろんな業務で成り立っていますので、そういう意味では、何でも興味を持って、何からも吸収しようという基本的な力をみなさんは持っているんだなと感じました。その気持ちを忘れないで、これからも進んでほしいです。みなさんの授業や夢のことを聞かせていただきました。</p> <p>最初に尼崎市の良いところと悪いところを聞かせていただいて、税金の使い方、若者にも使ってほしいと言う言葉をいただきました。みなさんの身近なところでこんなまちになってほしいなど、尼崎市長への提案があれば聞いてみたいと思います。イメージを良くしてくださいと言っていたくださいね。頑張ります。</p>
生徒 (3年生)	尼崎市では生活保護が簡単に受けられるという話を聞きました。私は生活保護に関する知識がなくてわからないので、教えてください。
市長	<p>尼崎市で生活保護を受給する人が増えているのは事実です。少し前にリーマンショックって言いましたね。世界的に金融が不安定になり、日本経済も大きなダメージを受けました。その後、3.11東日本大震災が発生し、未だ経済的に厳しい環境が続いています。そのような中、これまで定職を持って何とか生活して来られた方の生活が苦しくなったり、失業してしまったりというなかで生活保護を受給せざるを得なくなった人も増えています。特徴としては、働いていたのに仕事なくなった、もしくは心身を壊してしまう人が増えています。心を病んでいる人は、外見からはわかりませんので、一見元気で働けそうなのに何故働かない、何故あの人は生活保護を受給しているのだらうというケースが少し増えているように思えます。</p> <p>一方で、尼崎市では生活保護を受給しやすいのかと言えば、そのようなことはありません。みなさんはニュースで「貧困ビジネス」って聞いたことありますか。生活保護を受けている人が受け取るお金を目当てにサービスをする振りをして取ってしまうケースもあったんですが、そういう悪質なケースにしっかり対応できるように警察のOBの方にも窓口に来ていただきます。生活保護とは支えあえる仕組みなので、誰もがいつ病気になって働けなくなるかもしれない。働けるときには、払っている税金のなかから困っている人を助けるという、いわば保険のようなセーフティーネットと言われている社会的制度です。しかし、支えている側の人が納得できない不正な受給が増えますと、当然、その制度そのものが成り立たなくなってしまうことは、私自身も強く感じています。また、生活保護を受ける人が増えていることで、不信感を持っている市民の方がいらっしゃることも耳にしています。</p> <p>生活保護制度の見直しは私の選挙公約になりますが、不正な受給をなくすることも大切です。これはみなさんから情報ももらいながら、おかしいと思われるものについては、しっかりと対応する体制を整えつつあります。もう一つは、生活保護を受けている人が自立できるようにケアをする、応援をする、サポートしていくという部分が急激に受給者数が増加したなかで不十分でしたが、今少し体制を変えました。</p> <p>尼崎市は、高齢化率が突出しているわけではありませんが、成長時代に沢山の工場が市内にあり、多くの人が地方から出稼ぎで出て来られ、こうした人達に支えられて尼崎市は発展してきました。この人たちの家族は遠く離れたところに住んでいるケースが多いため1人暮らしのお年寄りが多いんです。年金が十分ではないままに生活保護を受給しているということもあり、高齢化が進むにつれて生活保護を受給する人たちが増加している部分と経済的に不況が長引くなかで、若い人も生活保護を受給する人が増えている。この2つの原因があって、生活保護の受給者が増えています。</p> <p>お年寄りの方に、今から働いて自立してもらおうのは大変ですし、若し心が病んだ方が回復すれば、社会的にもう一度絆をもつことができる。こんな人たちにもう少し集中的にサポートができるような取組みを進めようとしています。</p> <p>尼崎市の財政状況が厳しいということも知っていただいていると思います。市民の方もよく知っていただいている、そのうちの原因のひとつとして、生活保護が増えているのではないかとと思われる方もいるようですが、みんなが自立して自分らしく暮らしていけるような応援体制を整えようとしていること、安易な、不正な受給は許さない体制を整えていること、もう一つは、生活保護を受給しやすいまちとそうでないまちがあると、みなさん受給しやすいまちに行くことになりますよね。基本的には全国でサービスの差があるはず全国どこでも困っている人は、セーフティーネットとしてのサービスを受けることができなければなりません。生活保護にかかる経費のうち、四分の三は国が支出をします。残りの四分の一は、まず、尼崎市が立て替えて、後で、尼崎市全体ではこれぐらいの費用がかかる見込みで国からもらう地方交付税で精算しますが、国から生活保護に実際に使っただけの金額が支払われていないという現状がありますので、私たちは生活保護をセーフティーネットとして、基本的人権を守るためのサービスについては、全ての金額を国が全国一律で見てもらえるような制度に改めてほしいという提言や、一生懸命年金を払い続けてきた人が受け取る年金より生活保護の金額が高くなってしまおうという矛盾が若干起きている部分もあるので、やはり頑張っている人が、しっかりと評価してもらえる、みんながもっと頑張ろうと思えるような仕組みに変えていかなければならない部分があるのも見えてきています。こういった点は、どんどん国にも提案し、制度自体も安心して使える持続可能な制度になるようにしたいと考えています。</p>

司会	ありがとうございました。では、3つ目の議題はこれで終わらせていただきます。最後に質問タイムを設けたいと思います。何か市長さんに質問ありますか。
生徒 (2年生)	尼崎市は、あまり他の地方から知られていないと思うのですが、宣伝とか、何か対策をしているのでしょうか。尼崎をもう少し有名にする取組みはありますか。
市長	<p>尼崎市は、これまで観光地ではなく、どちらかと言えば企業が沢山頑張っている産業都市でした。今もそうなのですが、そういった尼崎市らしさを生かしながら尼崎市をもっとPRしていくということで、あまかん事業と言うものを実施しています。「あまかん」って何の略かと言うと、「尼崎で観光」といいます。例えば、今年の夏休みに忍たま乱太郎が実写映画になったのはご存知ですか、加藤清史郎君が乱太郎の役をされていました。忍たま乱太郎はNHKで20年来アニメが放映されてきました。この漫画の原作者が尼子騷兵衛さんといい、尼崎出身の方で尼崎に住んでいらっしゃる漫画家さんです。今、漫画家を目指していますという方もいましたね。尼子さんが忍たま乱太郎の漫画を描くにあたって、尼崎市の古くからの地名を登場人物につけてくださっています。主人公の乱太郎は「猪名寺乱太郎」と言う名前、他にも「七松小平太」という人物もいたり、「潮江」など尼崎の地名が登場人物になっています。今、忍たま乱太郎を見て育った全国各地の忍たまファンが、尼崎の登場人物の地名を訪ねて、尼崎市に遊びに来てくださっています。ゆかりの神社でその名前のキャラクターがトレードマークにしているカラーのお守りを買って行かれているそうです。こうしたことから、携帯電話などで参加でき、ゆかりの地でスタンプを集めるスタンプラリーを実施しました。全国で1700人を超える参加者がありました。</p> <p>みなさん就学旅行などで鈴鹿サーキットに行かれた方はありますか。小林可夢偉さんって尼崎市の竹谷小学校出身のF1ドライバーが、今世界グランプリで活躍されています。この間、日本グランプリが鈴鹿であったので、私たちも尼崎出身の小林可夢偉選手を応援しようと尼崎からバスで沢山行きました。尼崎市外のF1のファンの方が、可夢偉さんの出身地の尼崎からバスツアーで行こうと、尼崎市まで来ていただいて参加もしていただきました。</p> <p>昔は、公害のまちというイメージが強かったのですが、JR尼崎駅、阪神尼崎駅など、駅前も凄く綺麗になり、そういったまちからバスで出発してもらうと「尼崎って今は、こうなっているんだ。」と良い意味で驚いてくださいます。</p> <p>みなさんは寺町というところに行かれたことはありますか。阪神尼崎駅の南側にお寺が並んでいる場所がありますし、市内には田能遺跡もあり、弥生時代から戦国大名の時代の歴史を感じるまちでもあります。来年は、平清盛がNHKの大河ドラマになりますが、平家がおち延びるときに尼崎の大物ヶ浦という所を通ったと言う話があるように、各時代ごとにあるようなエピソードがある歴史的なまちでもあります。</p> <p>また、尼崎市は産業都市でもありますので、今、工場見学でいるような人にもものづくりを体験してもらうツアーを実施していたり、各方面からさまざまな取組みをしています。市内の人にもそのように身近で知らなかった尼崎の魅力をもっと知ってもらうように工夫をしたいと思っています。市外の方には、まず尼崎市に来てもらって「最近の尼崎は、昔のイメージとは違う」ことを肌で感じてもらいたいと言うこともあり「あまかん事業」に取り組んでいます。パンフレットを見かけたら、ぜひ手にとって見てくださいね。</p>
司会	ありがとうございました。あらためて質問タイムを設けたいと思います。市長さんに何か質問はありますか。
生徒 (2年生)	質問と言いますか、要望に入ると思うのですが、生活保護のお話がさきほどありましたが、本当に困っているのかなと思える人が申請に来られたりすると思うのですが、本当に困っている人とそうでない人を見極める目を持ってほしいと思います。
市長	ありがとうございました。市民のみなさんからも同じようなお話をお聞きます。明らかに不正だと思うことは、市も当然対処します。セーフティーネットとして本当に必要な方がいらっしゃるのも事実です。そういう人たちをいざと言うときに救えない社会は、誰にとっても生き辛い社会だと思います。市役所がきちりと整理をして、しっかり対応していても、おかしいと思う人が多く不信感を抱いていることは、とて問題だと思っています。そういう不信感や制度そのものを存続させられなくしてしまうものなので、今後もしっかり対応していきますからご安心ください。
司会	ありがとうございました。他に質問のある方は挙手してください。
生徒 (3年生)	尼崎って、近松の浄瑠璃や富松の方で薪能をされていると思うのですが、そういう伝統文化の保存は、どういう取組みを考えられているのですか。
市長	<p>富松の薪能は、富松神社で取り組んでいただいています。大物でも尼崎薪能をしていまして、これは尼崎市総合文化センターが中心になって取り組んでいます。1つは市民のみなさんの協力を得ながら保存もできて、むしろより発展させられているということもあります。実は私が理事長をさせていただいている尼崎市総合文化センターですが、今後は理事長を民間の方をお願いをして、市民の方がより身近に文化に触れられるような拠点として活性化させていきたいと思っています。</p> <p>尼崎市は、文化財収蔵庫という施設を持っています。これはもと城内中学校の建物をそのまま保存しています。建物自体もとても古く価値のあるものなので、それを活かして文化財収蔵庫として使っています。市民の方にも公開をしていますし、ボランティアの方と一緒にいるような遺跡・文化財の保存・展示をしています。これから公開される「ALWAYS 3丁目の夕日」の最新作のロケがこの文化財収蔵庫で撮影されました。私も撮影を見に行かせてもらいました。詳しいことはまだ言えないので、映画が公開されたときには十分に宣伝をしようと考えています。みなさんも映画の公開までぜひ、文化財収蔵庫に行ってみてもらえたら嬉しいですね。</p> <p>また、地域研究史料館というのを持っています。これは総合文化センターの中にもありますが、古文書や尼崎市にまつわる書籍などが沢山あります。普通の図書館とは違って、歴史にまつわるものばかりを集めた史料館で、みなさんも自由に閲覧できるようにしています。ほかには中央図書館、北図書館もあります。いろんなものを保存するだけではなく、それに触れて、学んだり、楽しんだり、想像を膨らませられたりというような企画をしています。今は歴博・文化財担当が「天下人と尼崎展」を尼信博物館で開催していますので、ぜひ、いろんなところに足を運んでみてください。</p>
司会	ありがとうございました。ほかに質問がある人は挙手してください。
生徒 (2年生)	今、市長という仕事をされていますけれど、高校生のときは、どんな夢をもっていたのですか。なりたいと思っていたのですか。
市長	いえいえ。みなさんのなかで、今、政治家になりたいと思う人いますか。
生徒 (挙手)	

市長	凄いですね。その頃の私は、政治には全く興味がなくて、まさか自分が政治家になるとは思ってもみなかったですね。大学の進学についても、どの部に入ってどんなことを勉強したらいいのか、ギリギリまで悩んでいましたので、今日、みなさんに質問をさせてもらって素晴らしいと思いました。ちょうど大学に入ろうと思ったときに湾岸戦争があり、日本が自衛隊を派遣して海外の安全に協力していくという大きな出来事がありました。その影響で国際関係に非常に興味が沸き、国際関係が含まれた法学部に入りました。入学後、国際関係外にも興味がでて勉強しているときに、阪神大震災が発生して、いろんな地域での活動に参加をさせてもらったことが政治の道に進むきっかけとなりました。 高校生のころは、いろんなことに興味があって、これだと思ふ職業・夢が定まっていませんでした。部活の放送部でいろんな番組を作ったり、DJをした経験は、そのあとから役にたったなと思っています。 目標をはっきりと持っている人は、それを強みに努力してもらいたいと思います。定まっていない人は、いろんなことに興味を持てる、好奇心を持てる、何でも頑張れるということを自分の長所・強みにしても良いと思います。それぞれの個性を自分の強み・魅力にして伸ばして前に進んでもらえたらと思います。
生徒 (3年生)	僕は車が好きで、将来は自動車整備士を夢に持っています。さきほどお話しがあったF1の小林可夢偉選手のことですが、可夢偉ロードとかも作っていますけれども、とてもいい成績を残しているのので、尼崎市民賞的な賞をあげられないかなというふうに考えています。
市長	なるほど、そうですね。今のところ可夢偉さんは外国でレースをしていることが多いんですが、日本に帰ってきたら、必ず市役所にも来られているようなレースの報告をしてくれそうです。今後、益々の活躍をされるようでしたら、市民を代表する賞を考えてみるのもいいですね。ひとつのアイデアとしていただきたいと思います。ありがとうございます。 今日は、車が好きと言う方が多いですね。今年、尼崎商工会議所が100周年になります。昨年ですが、環境で大きく活性化していく産業を目指していこうと産業界と尼崎市が共同で「エコ未来都市あまがさき宣言」をしました。それに関連するプロジェクトで普通の自動車を電気自動車にコンバートする、コンバートEVという転換をして電気自動車にするという取組みが進められています。今月開催される「産業フェア」で、尼崎市内の企業技術で作った電気自動車を公用車として市役所に寄贈していただくことになっています。 将来、電気自動車が主流になっていくと思いますが、今、整備士さんが、これからの新しい動きに自分達がついていかなければならないと言う問題意識を強く持っていらっしゃって、まず自分達が勉強しようと、今回のプロジェクトに取り組みました。市内の企業も時代をどんどん先取りし、変化に対応して新しいサービスを提供しようと頑張ってくれています。尼崎市の自動車学校とコラボレーションして取り組んでいただけました。また、ホームページでも報告したいと思いますので、ぜひご覧ください。若い人たちが続いてくださると、尼崎市がもっと元気になると思います。
司会	ありがとうございます。これで質問タイムを終わらせていただきます。そろそろ終わりの時間が近づいてきました。それでは、生徒を代表して副会長さんからのお礼の言葉です。お願いします。
副会長	本日は、お忙しいなかお越しいただき誠にありがとうございました。車座集会という場で尼崎市長である稲村さんとこのようなお話ができ、普段聞けないようなお話をすることができてとても嬉しく思います。今回を機に私たちの地元であるこの尼崎市についてもっと詳しく知っていききたいと思いました。今日は本当にありがとうございました。
会場	(拍手)
司会	ありがとうございました。実は、ここで、生徒から稲村さんにプレゼントがあります。それでは、よろしくお願いします。
	(生徒と市長が会場正面にたつ)
生徒	インテリアの授業で各自がデザインし作品を作製しました。作品を作って廃材が多くなるので、無駄を無くすために時計や携帯置きや爪楊枝置き、はんこ置きをお土産に作りました。
市長	ありがとうございます。ちょうどはんこ置きを買おうかと思っていたところで、嬉しいですね。実は、決裁と言って市長が沢山印鑑を押さなければならぬんですよ。市長室にも飾らせてもらいますね。これは生徒会のみなさんが作られたのですか。
生徒	インテリアの授業の生徒で作りました。
市長	そう、インテリアの授業を取っている方で作ってくださったんですね。本当にありがとうございます。
会場	(拍手)
司会	ありがとうございました。それでは本校を代表して3年生と稲村さんと写真撮影をしたいと思います。3年生は全員、前に出てきてください。
	写真撮影
市長	1年生・2年生とも撮りましょう。
司会	1年生・2年生は前に来てください。
	写真撮影
司会	ありがとうございました。では、最後に市長の稲村さんからの一言でしめていただきたいと思います。
市長	みなさん、今日は本当にありがとうございました。とても楽しくて充実した時間を過ごせました。いろんなご意見や質問をいただきました。尼崎市がとってもいいまちだということは太鼓判を押します。その良さをもっと多くの人に実感してもらえるように、そしてまだ知らない人には知ってもらえるようにしっかりPRしていかなければならないなどということも感じました。みなさんにもそのPR大使になっていただきたいです。今日、尼崎市のことを知ってもらえたことも良かったなと思いますし、お友達やご家族に伝えるような日になったら嬉しいです。今日を1つのきっかけにみなさんの取組みがさらに充実されていくことを心からお祈り申し上げます。ありがとうございました。
会場	(拍手)
司会	ありがとうございました。以上で「Let's Talk with the mayor みんなで語ろう! ~いなむら市長とともに車座集会~」を終わりたいと思います。今日はありがとうございました。
会場	(拍手)
司会	それでは市長に退場していただきます。拍手でお送りください。

	市長 退場
司会	本日はこれで終わります。参加してくれた皆さん、ありがとうございました。

担当課からのコメント

担当課からのコメント

国道43号の自動車公害は基本的に阪神間の通過交通に起因するものであり、市内から発生する交通量の影響は非常に少ないと考えています。産業経済局としては、市内交通量が増加する倉庫・運送業等は積極的に誘致していません。また、国道43号以南の工業専用地域には基本的に住宅地がないことから、当地域における企業誘致については、企業から発生する通勤・営業車、資材運搬車等の交通量を誘致条件にした誘致は行っておりませんが、大規模工場立地については、周辺環境への影響が基準範囲内であるかどうかを審査する環境影響評価制度があります。

産業経済局 産業立地課

担当課からのコメント

街路灯の整備については、道路維持担当において、道路照明灯設置基準により、夜間における車両や歩行者の運行の安全など市民生活の安全、明るい町づくりの観点から道路照明を設置しております。現在、尼崎市には約25,000基の街路灯があり、近隣都市と同様、平均すると約30メートルに1基ついていることとなります。設置方式は、原則として、関西電力柱などへの共架式とし、電柱がない場合は、自営柱(ポール式)としており、市民の要望により現地の調査・検討を行い設置するかどうか決めております。また、省電力化の取り組みとしては、「国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律(グリーン購入法)」の基本方針に基づき、「ハライドランプ」「ナトリウムランプ」「LED灯」を推進しており、特にLED灯については、電柱共架型の80W相当水銀灯について、LED灯40VAという機種に取り替えており、平成21年度から実施し、今年度(平成23年度末)までに、2540基の取り替えを進める計画としております。

都市整備局 道路維持担当

担当課からのコメント

わんわんパトロールとは、尼崎市に住み地域の防犯活動に関心を持つ愛犬家の皆様にご協力をいただく防犯ボランティア活動で、犬の日常の散歩時に、専用ジャンパーを着用し、不審者等を目撃した場合に110番通報していただくものです。犬の散歩は毎日定期的な時間帯、ルートで行われることが多く、不審者等を発見しやすいと考えられることから、該当犯罪の抑止と地域住民の防犯意識の高揚を期待して実施している取組です。

協働推進局 市民活動推進担当